

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年02月03日

計画の名称	北九州市における都市公園の整備による安全・安心の向上（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	北九州市												
計画の目標	本市では、公園を安全、快適に利用できるように、都市公園施設の耐震改修やバリアフリー化および、豪雨対策や防犯性の向上の対策を推進する。 また、市民の安全・安心な公園利用に資するため、公園施設の長寿命化を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,847	A	3,847	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	<ul style="list-style-type: none"> 都市公園における園路及び広場のバリアフリー化率 都市公園における園路及び広場のバリアフリー進捗率 =（目標年次におけるバリアフリー化済の公園数／園路及び広場のある都市公園数）×100％	50%	58%	66%
2	<ul style="list-style-type: none"> 都市公園における駐車場のバリアフリー化率 都市公園における駐車場のバリアフリー進捗率 =（目標年次におけるバリアフリー化済の公園数／駐車場のある都市公園数）×100％	62%	66%	70%
3	<ul style="list-style-type: none"> 北九州市公園施設長寿命化計画に基づく遊具等の改築・更新の進捗 長寿命化計画に基づき補修・更新を実施する施設数の割合 	15%	25%	30%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>	避難確保計画の策定	<input type="checkbox"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------	-----------	--------------------------	---------------	--------------------------

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R02	R03	R04	R05	R06						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	北九州市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	公園施設のバリアフリー、耐震、豪雨対策、防犯対策	北九州市	■	■	■	■	■	3,247		—			
	A12-002	公園	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	北九州市公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の長寿命化、改築・更新	北九州市	■	■	■	■	■	600		—			
											小計						3,847					
											合計						3,847					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	60	48	108	23	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	60	48	108	23	
前年度からの繰越額 (d)	0	9	13	51	
支払済額 (e)	50	44	70	59	
翌年度繰越額 (f)	9	13	51	15	
うち未契約繰越額(g)	5	13	34	4	
不用額 (h = c+d-e-f)	1	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	10	22.8	28.09	5.4	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係者協議に不測の日数を要し整備の年度内着手が困難となったため	関係者協議に不測の日数を要し整備の年度内着手が困難となったため	関係者協議に不測の日数を要し整備の年度内着手が困難となったため		

